

## 景観石ペインティング手法システム

1. 素材 F R P

2. 景観石名 花崗岩石

3. システム材料

- 1) 塗料     ・マイティーエポシーラー白、テクアートカラー各色、クリヤー
- 2) 用具     ・スプレーガン、霧吹き、刷毛、人造スポンジ、筆

4. 作画手法

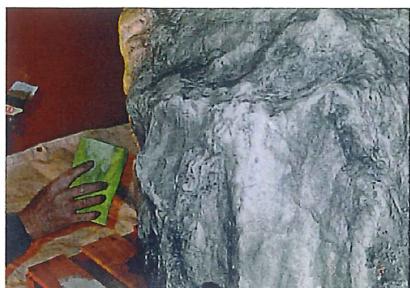
| 工 程            | 原 色   | 作 画 要 領        |   |
|----------------|---|----------------|---|
|                |   | 用 具            | 手 法   |
| 1. 素地調整        | シンナー  | ウエス            | 擬岩 FRP の継ぎ合わせ部の不必要な部分をサンドペーパーなどで研磨して、ゴミ、油脂分などの付着物をシンナーで除去し乾燥した清浄な面とする                         |
| 2. 下塗り         | マイティーエポシーラー白                                    | スプレーガン         | スプレーで均一に塗装し16時間乾燥させる  |
| 3. ベースカラー(1回目) | ホワイト<br>ブラック<br>バートシェンナ<br>(日塗工<br>Y15-80B 近似色) | スプレーガン<br>又は刷毛 | 均一に塗装し 2 時間以上乾燥させる  |
| 4. ベースカラー(2回目) | ホワイト<br>ブラック<br>フタロブルー<br>ローアンバー                | 刷毛             | 霧吹きで水を噴霧した後に希釈した塗料を擬岩の下から上に刷毛で塗装する。その時に擬岩の下部は濃く、上部は薄くなるように塗装し、スポンジで凸部の塗料を拭き取るようにして下地を見せるようにする |
| 5. ハイライト       | 工程 4<br>ホワイト<br>ローシェンナ                          | 刷毛             | 1. 上部は白強め、下部は白弱めに凸部に刷毛でなすりつけスポンジでのばす<br>2. ホワイト、ローシェンナで 調色した色は上部の凸部に 刷毛の背中の部分で塗る              |
| 6. 陰影          | 工程 4  | 刷毛             | 全体のバランスを見ながら塗料を凹部中心に刷毛で塗装しスポンジで凸部の塗料を拭き取つて凹部に濃い塗料が残るようにする。                                    |
| 7. スパッタ        | 工程 5<br>ホワイト<br>ブラック                            | 刷毛             | 2、3色のを順番に刷毛先につけ、刷毛を振って擬岩に細かい斑点をつける。⑥で使用した塗料でも同様な斑点をつけ斑点は擬岩の下部よりも上部の方が細かくなるように注意する。            |
| 8. 割れ目模様       | 工程 7<br>ブラック                                    | 刷毛             | 平刷毛で凹部一部分に塗装しこしのある刷毛で線をこすり割れ目を作る  |
| 9. ウオッシュ       | ローシェンナ<br>ローアンバー<br>バートシェンナ                     | 霧吹き<br>刷毛      | 上部の明るい部分に霧吹きで水を噴霧して乾かないうちに刷毛で水のような塗料を塗りスポンジでいらない塗料を抜き取る<br>※凹部にたまらないように                       |
| 10. クリヤー       | クリヤーワや消し  | 中毛ローラー         | ローラーで均一に全面塗装する  |

## = 景観石施工写真 =

① 塗装前



④ ハイライト



⑦ 割れ目模様



② 下塗り ベースカラー（1回目）



⑤ 陰影



⑧ ウオッシュ



③ ベースカラー（2回目）



⑤ 陰影



⑧ ウオッシュ



③ ベースカラー



⑥ スパッタ



⑧ ウオッシュ



④ ハイライト



⑦ 割れ目模様



⑨ 完成

